

※ボールペンで記入してください。

(消せるボールペン・
修正テープは使用不可)

例3 中古住宅及び土地を共有で購入した場合

記入例

様式第48号の4

不動産取得申告書 兼
住宅の課税標準の特例・住宅用土地の減額(還付)に関する申告(申請)書

※処理

課税台帳番号

整理番号

受印 付	年 月 日	不動産の所在地		広島県 広島市 (市) 中 (区) 基 (町) 〇〇〇番地		この申告に対応する 納税 管理人	担 当 名	
	記入不要	取 得 者	住 所 (法人の場合は所在地) 及 び 電 話 番 号	広島市中区基町10-52			係 員 名	
			(ふ り が な)	ひろしま たろう			電 話 号	() -
			氏 名	広島太郎 持分 土地 (2/3) 家屋 (1/2)			住 所	
広島県 県税事務所長様		取得した日を記入してください。	市 町 受付	(法人の場合は名称 及び代表者氏名)	ひろしま はなこ 広島花子 持分 土地 (1/3) 家屋 (1/2)		氏 名	
年 月 日								
取得	完成年月日又は 取得年月日	家屋番号 又は地番	構 造 又 は 地 目	種 類	床面積 又は 地積	取 得 原 因	前所有者又は工事施工者の 住所(所在地)及び氏名(名称)	
家	R7・6・3	〇〇〇	木造・鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造・ 鉄骨造・軽量鉄骨造・プレハブ造(木質系・軽量鉄骨系・ 鉄筋コンクリート系)・その他()	住宅・共同住宅・ 併用住宅・ その他()	165.00 m ²	新築・増築・改築 売買・贈与・交換 その他()	広島市中区基町10-23 △△不動産(株)	
屋	・ ・		木造・鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造・ 鉄骨造・軽量鉄骨造・プレハブ造(木質系・軽量鉄骨系・ 鉄筋コンクリート系)・その他()	住宅・共同住宅・ 併用住宅・ その他()	m ²	新築・増築・改築 売買・贈与・交換 その他()		
土	R7・6・3	〇〇〇	宅地・公衆用道路・田(農地法第3条・第5条) 畑(農地法第3条・第5条)・山林・雑種地 その他()	住宅用土地 その他	250.00 m ²	売買・贈与・交換 その他()	同 上	
地	・ ・		宅地・公衆用道路・田(農地法第3条・第5条) 畑(農地法第3条・第5条)・山林・雑種地 その他()	住宅用土地 その他	m ²	売買・贈与・交換 その他()		
注1 該当する場合には□にレ印をしてください。					新築住宅 ☒ 既存住宅		新築年月日	平成 27年 3月 1日
☒ ア 上記の家屋(住宅)の取得に係る不動産取得税への住宅控除の適用を申告します。 ☒ イ 上記の土地(住宅用土地)の取得に係る不動産取得税への減額(及び還付)を申告(申請)します。					注3 住宅用土地の取得を申告する者以外の者が住宅を新築(取得)した 場合に記入してください。			
注2 還付が生じた場合の振込先口座(不動産の取得者と同じ口座名義を記入してください。)					新築住宅の内容	住 宅 を 新 築 (取得)した者	住 所 (所在地)	
							氏 名 (名 称)	
金 融 機 関						取 得 年 月 日	年 月 日	
支 店 等						床 面 積	m ²	
〇〇銀行		△△支店	預金種別 普通 当 座	口座番号 ××××××××	口座名義(フリガナ) 広島太郎 (ヒロシマ タロウ)			

◎ 裏面をお読みください。

既存住宅に○をつけ、新築された年月日を記入してください。

納税済みの場合のみ記載してください。